

## 楽天の5G基地局開設計画の認定について一直ちには格付に影響しないが、事業の進捗を注視

以下は、楽天株式会社（証券コード：4755）の連結子会社である楽天モバイル株式会社（楽天モバイル）が第5世代移動通信システム（5G）の特定基地局開設計画について総務大臣より認定を受けたことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 本日、当社は、連結子会社である楽天モバイルが総務大臣より5Gの導入のための特定基地局の開設計画（3.7GHz帯周波数及び28GHz帯周波数）について認定を受けたことを公表した。5Gは既存の移動通信システムより「超高速」、「超低遅延」、「多数同時接続」といった機能を有する。当社グループは、5Gを社会インフラとして、消費者の利便性向上のみならず、様々な分野における利活用や新ビジネスの創出を通して、社会的諸課題の解決等に貢献していくことを目指すとしている。
- (2) 楽天モバイルは、既に第4世代移動通信システム（4G）の周波数割り当てを受け、19年10月のサービス開始を目指している。JCRでは、4G開始に伴う財務的な負担の可能性などを考慮し、当社の長期発行体格付の見通しをネガティブとしている。5Gが加わることで通信事業の資金負担は増すことになるが、当社の財務体力などを考慮し、直ちに格付への影響は生じないと判断している。引き続き通信事業について、グループの既存事業を活用した競争力強化の施策や資金調達方法の様々な工夫によってリスクがコントロールされる状況などを見極めつつ、格付への反映を行う方針である。

(担当) 千種 裕之・本西 明久

### 【参考】

発行体：楽天株式会社

長期発行体格付：A

見通し：ネガティブ

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL: 03-3544-7013 FAX: 03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官(格付)第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル